

PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

真夏のG1「第1回女子オールスター競輪」が宇都宮競輪場で8月8日、10日にナイター開催にて実施される。恒例のファン投票で上位20位までに選出された選手には優先出走権が与えられ、ベスト7は予選免除の「ガールズドリムレース」に出場できるシステム。オールガールズクラシック、パールカップを制して年間グランプリスラムに意欲を示す佐藤水菜を止める選手が出てくるかが焦点。9年連続ファン投票1位の児玉碧衣らが意地を見せるか。

ンの走りではないのは最大の強みだし、勝ち上がりへの厳しい予選からではなく、「ガールズドリームレース」スタートというのも大きい。余程コンディション作りに失敗しない限り、またもライバルたちを沈黙させて新設G1の初代女王の座に就くことだろう。

9年連続でファン投票1位に輝いた児玉碧衣が最強の相手。オールガールズの準決では先まくりで佐藤を破っている。パールカップこそまさかの予選敗退に終わったものの、負け戦は上がり11秒台のカマシ、まくりを連発していたし、ベストの練習方法と出会って脚は過去一番レベルに仕上がっている。両者の対決は初日から一番の見どころになる。

梅川 風子

のパフォーマンスを発揮
なら2度目のGⅠVも。
パールカップの準Vで
賞金ランク2位までジャン
プアップしたのが尾崎
睦だ。パールカップの前
後の普通開催とともに3
場所連続完全優勝してい
て、年末の地元グランプリ
出場へモチベーション
高く戦っている。あとは
佐藤や児玉、梅川との間
に感じる力の差をどうや
って埋めていくかだ。
パールカップでGⅠ初
出場を果たした仲澤春香

A portrait of Fumi Kamekawa, a Japanese professional wrestler. She is smiling and has her arms crossed. She is wearing a black long-sleeved shirt with white stars and the text "KAMEKAWA FUKU" and "PANDA" on it. The background is a colorful collage of various anime-style female faces.

ス皮ード勝負なら梅川風子、太田りゆも引けを取らない。デビュウから昨年までナショナルチームの活動が優先だった太田はレース経験の少なさを埋めるべく試行錯誤している部分があるが、今年の梅川はすごい。オールガールズの決勝3着、パールカップの準決3着、決勝4着以外は全て勝っていて非の打ちどころがない。仕掛けるべきところで仕掛けて、最高

も引き続き注目の的だ。佐藤とともにナショナルチームで鍛えているスピードと粘りは②着で勝ち上がったパールカップでも見せた。大舞台の経験も重ねていけば決勝でも力を発揮できるだろうし、流れに乗って仕掛けられれば大仕事をやるのにける期待も。

坂口楓華、久米詩も変わらず高いレベルを維持していてV争いに加わりそう。今年のG1をと



九州 福岡	四国 高松	中国 岡山	近畿 京都	関東 東京	中部 名古屋	北陸 金沢	北海道 札幌
児玉 碧衣 コヤマヒロキ	仲澤 春香 ナカヅケハルカ	坂口 楓華 サカガキフカ	佐藤 水菜 サトウミナナ	尾崎 睦 オザキムツミ	梅川 風子 ウメガキフユコ	太田 りゆ オオタリユ	
30	24	27	26	40	34	30	
106期	126期	112期	114期	108期	112期	112期	
L1	L1	L1	L1	L1	L1	L1	
58.00	57.87	57.43	63.33	57.48	58.55	56.69	
57.38	57.94	57.26	61.33	56.42	58.07	56.69	
57.33	57.33	57.33	---	57.33	57.33	56.67	
② ② ① 0	② ② ① 1	⑦ ② 2	② ① 0	② ① 0	② ③ 3	④ ② 0	
64 ● 95 ● 20 ● 131 ● 90 ●	84 ● 82 ● 20 ● 4 ● 4 ● 98 ●	72 ● 93 ● 21 ● 62 ● 26 ● 104 ●	87 ● 99 ● 25 ● 41 ● 21 ● 121 ●	59 ● 82 ● 27 ● 76 ● 7 ● 100 ●	74 ● 93 ● 21 ● 37 ● 20 ● 94 ●	67 ● 99 ● 20 ● 27 ● 21 ● 109 ●	
3 31 0 1 3 30 0 0	19 11 1 0 19 9 1 0	8 20 3 2 7 19 2 0	11 14 0 0 11 12 0 0	6 16 7 2 2 12 6 0	10 23 0 0 10 23 0 0	2 26 1 0 2 26 0 0	
出走 36	出走 32	出走 36	出走 25	出走 36	出走 36	出走 36	
33月2月2月 季宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	29月21月12月 シアア 季宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	24月8月8月 季宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	23月5月11月 日宝欠 1 ① ①	20月8月3月 季宝松 2 2 3 2 1 2 ② ② ③	32月2月2月 季宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	28月3月3月 季宝松 1 1 1 1 1 1 ③ ① ①	
4月3月 宝松 ① 1 1 ② ① ②	3月4月 宝松 ① ① ① ① ① ①	5月4月 宝松 2 ④ 1 ① ② ①	1月12月 宝松 1 ② ① ① ① ①	5月4月 宝松 1 ⑥ 1 1 ③ 2 ④ ④ ②	4月3月 宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	5月4月 宝松 1 1 1 1 ⑥ 1 ① ⑤ ①	
5月5月 宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	5月4月 宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	6月5月 宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	オ 宝松 ② ② ① ① ① ①	ハ 宝松 ② ② ① ② ① ① ② ① ①	6月3月 宝松 1 ① ① 1 欠 ① ① 欠 ①	6月5月 宝松 1 1 1 1 1 1 ② ① ①	
7月室ハ6月 宝松 1 ⑤ 1 1 1 1 ① ① ①	7月6月ハ 宝松 1 1 ② 1 1 ① ① ① ①	7月7月ハ 宝松 1 1 ④ 1 1 ④ ① ① ②	ハ 宝松 ① ① ① ① ① ① ① ① ①	7月7月6月 宝松 1 1 1 1 1 1 ① ① ①	7月7月ハ 宝松 1 1 ① 1 1 ③ ① ① ①	7月7月ハ 宝松 1 1 ③ 1 1 ③ ③ ① ③	
1480万	571万	1463万	1701万	1485万	1219万	1204万	
流産	流産	流産	流産	流産	流産	流産	

女子オールスター競輪 出場予定選手										※2025年07月27日現在				
級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点
女子オールスター競輪					L1	尾方真生	福岡	118 期	55.81	L1	刈込奈那	千葉	120 期	46.23
L1	荒牧聖未	栃木	102 期	54.00	L1	飯田風音	埼玉	120 期	54.75	L1	塩田日海	神奈川	122 期	46.14
L1	小林莉子	東京	102 期	56.71	L1	太田瑛美	三重	120 期	52.29	L1	池上あかり	福岡	122 期	44.82
L1	石井貴子	東京	104 期	52.30	L1	吉川美穂	和歌山	120 期	55.04	L1	安東莉奈	大分	122 期	51.52
L1	石井寛子	東京	104 期	56.42	L1	河内桜雪	群馬	122 期	53.32	L1	五味田奈穂	千葉	124 期	52.67
L1	山原さくら	山口	104 期	56.42	L1	松本詩乃	東京	122 期	53.88	L1	宮西令奈	石川	124 期	48.48
L1	高橋梨香	埼玉	106 期	53.40	L1	又多風緑	石川	122 期	50.51	L1	中瀬由真	大阪	124 期	45.05
L1	奥井迪	東京	106 期	55.56	L1	熊谷芽緯	岩手	124 期	53.00	L1	片岡美奈	栃木	126 期	49.00
L1	石井貴子	千葉	106 期	56.00	L1	竹野百香	三重	124 期	56.13	L1	普久原美海	栃木	126 期	46.15
L1	小林優香	福岡	106 期	55.92	L1	大浦彩瑛	神奈川	126 期	55.64	男子ルーキーシリーズプラス				
L1	細田愛未	埼玉	108 期	55.33	L1	仲澤春香	福井	126 期	57.87	A3	三神遼矢	福島	127 期	79.89
L1	尾崎睦	神奈川	108 期	57.48	L 級 A					A3	三澤優樹	福島	127 期	77.50
L1	児玉碧衣	福岡	108 期	58.00	L1	岡村育子	埼玉	102 期	45.73	A3	野中龍之介	神奈川	127 期	77.83
L1	荒川ひかり	茨城	110 期	51.92	L1	中村由香里	東京	102 期	52.78	A3	岩辺陸	静岡	127 期	77.80
L1	鈴木奈央	静岡	110 期	56.71	L1	田口梓乃	山口	102 期	46.13	A3	大塚城	静岡	127 期	77.67
L1	太田りゆ	埼玉	112 期	56.69	L1	田中まい	千葉	104 期	50.93	A3	丸山留依	静岡	127 期	79.53
L1	梅川風子	東京	112 期	58.55	L1	小坂知子	岐阜	104 期	52.80	A3	安達光伸	岐阜	127 期	77.44
L1	吉村早耶香	静岡	112 期	52.95	L1	青木美優	栃木	106 期	46.13	A3	馬越裕之	奈良	127 期	77.67
L1	太田美穂	三重	112 期	54.85	L1	佐藤重貴子	神奈川	108 期	47.42	A3	西森一稀	兵庫	127 期	77.13
L1	坂口楓華	愛知	112 期	57.43	L1	板根茜弥	東京	110 期	52.69	A3	藤田楓	岡山	127 期	77.00
L1	大久保花梨	福岡	112 期	55.00	L1	中野咲	愛知	110 期	52.68	A3	中田拓也	広島	127 期	78.33
L1	佐藤水菜	神奈川	114 期	63.33	L1	林真奈美	福岡	110 期	52.14	A3	尾野翔一	福岡	127 期	81.00
L1	當銘直美	愛知	114 期	54.37	L1	加藤恵	青森	112 期	47.52	A3	新垣慶晃	沖縄	127 期	78.20
L1	柳原真緒	福井	114 期	56.67	L1	成田可菜絵	大阪	112 期	51.59	A3	上杉有弘	福井	127 期	76.50
L1	那須萌美	宮崎	114 期	55.73	L1	佐伯智恵	愛媛	114 期	47.45	女子ルーキーシリーズプラス				
L1	藤田まりあ	埼玉	116 期	54.25	L1	比嘉真梨代	沖縄	114 期	49.73	L1	半田水晶	茨城	128 期	52.86
L1	高木佑真	神奈川	116 期	52.32	L 級 B					L1	千葉捺美	群馬	128 期	50.78
L1	久米詩	静岡	116 期	56.95	L1	岩崎ゆみこ	茨城	116 期	52.30	L1	北岡マリア	石川	128 期	54.53
L1	青木美保	埼玉	118 期	54.44	L1	吉岡詩織	広島	116 期	52.63	L1	岡田優歩	和歌山	128 期	51.07
L1	永塚祐子	神奈川	118 期	54.17	L1	當銘沙恵美	愛知	118 期	53.17	L1	酒井亜樹	大阪	128 期	56.00
L1	永禮美瑠	愛知	118 期	53.00	L1	増田夕華	岐阜	118 期	51.96	L1	伊藤柚姫	兵庫	128 期	49.17
L1	下条未悠	富山	118 期	52.00	L1	菅原ななこ	宮城	120 期	48.67	L1	岩元杏奈	宮崎	128 期	52.00

プロスポーツ

宇都宮競輪 女子オールスター競輪 号外版



竹野 百香(三重/124期)

3度目のG1出場となったパールカップでは③②③着のヒット。決勝は満足のいかない内容だったようだが、徹底先行から広い視野でより柔軟な攻めを出せるようになったことで大きく前進した結果だ。G1でももう伏兵ではない。



那須 萌美(宮崎/114期)

自力も出ているようにここのところ動きにますますキレが出てきている。今年の連対率は80%近い。オールガールズ、パールカップはともに予選4着とG1戦となると勝ち上がれていないが紙一重。しっかり流れに乗っていければ怖い。



飯田 風音(埼玉/120期)

10Vを挙げ、G1でも予選を勝っていた昨年に比べると大人しい印象だが、脚自体は落ちていない。7月川崎の予選2は竹野百香のカマシに飛び付くと、小林優香のまくりに合わせて踏み出して1着。集中力高く俊敏に立ち回ると一発も。



GIRLS KEIRIN

L級 ガールズ A.B 展望



中野 咲
【愛知・110期】

中野咲が機動力を発揮

7月四日市で準Vなど動きにキレが戻った中村由香里、まくり兼備のタテ脚で伸びてくる板根にも警戒。田中美い、成田可菜絵の自力戦も侮れない。林真奈美は怪我の影響がなければ。

積極先行タイプは不在の中、最も機動力に魅力があるのは中野咲だ。底力がある安定感はない中野。売り出し当時の勢いにはやや欠ける時期があったが、着実に巻き返してきている。7月松戸の予選2では板根茜弥、荒牧聖未らを封じて逃げ切り勝ちして、好機にレースを動かしていただければ約1年ぶりのVに期待が持てる。絶好調の小坂知子に対抗。6月静岡でV、続く防府の予選2では五味田奈穂の巻き返しを合わせて逃げ切るサプライズもあった。持ち前のスタート力を生かして前々から何でもありでライバルを揺さぶる。

ガールズA展望



吉岡 詩織
【広島・116期】

柔軟に攻める吉岡詩織

機動力勝負なら岩崎ゆみこも負けていない。増田夕華、安東莉奈も一発十分。

Aとは異なり、こちらは積極タイプがそろそろ。本命に推すのは吉岡詩織だ。今年3Vで、6月弥彦では太田りゆ、7月福井は奥井迪と大物を食って優勝している。最近の流れで柔軟に立ち回っており、相手の出方に合わせて冷静に先行、まくりと使い分けてVを目指す。先行を含めて何でもできる當銘沙恵美も魅力たっぷり。総合力では上位の存在で、オールガールズクラシックに出場し予選を突破している。このこというタイミングで踏み出してV争いには必ず加わってくる。五味田奈穂は4月宇都宮で初優勝すると、その後も6月平塚、7月松戸と立て続けにV。勢いなら一番だ。先行基本に力を出し切る展開に持っていければ。

ガールズB展望

男子ルーキーシリーズプラス (KEIRIN ADVANCE)

尾野翔一VS三神遼矢



尾野 翔一
【福岡・127期】

各々チャレンジ戦を走っている男子は伸びびと実力を発揮しているが、やはり在所1位、2位の尾野翔一、三神遼矢のナショナルチームで練習している2人はモノが違う感じだ。ともに初戦は危なげなく完全優勝したが、秀逸な上がりタイムを叩き出しつつ、まだ全開で踏んでいない感があった。切れ抜群な尾野がダイナミックな三神か。現時点では尾野が僅かにリードか。アドバンスルールなので連係はないが、2強を破るなら丸山留依、大塚城、岩辺陸、野中龍之介と層の厚い南関の選手だろう。全員がゴールデンキップ獲得者で能力の高さは折り紙付き。中でも丸山はアマ時代の競技実績が抜群な上に、HPD教場に選出されるなどデビュー前から注目を集めた。ここの期待されるもの大きい。

L級ガールズルーキーシリーズプラス

8/10

(最終日) 3R

実力断然の酒井亜樹



酒井 亜樹
【大阪・128期】

女子はナショナルチームメンバーで在所1位の酒井亜樹の力が抜けている。ルーキーシリーズは2場所走ってともに完全V。先輩ガールズと初めて戦った7月岸和田も堂々の完全優勝を飾った。この後には「全日本選手権」への出場が予定されている。競技の方に力を注ぐので、あらためて競輪の方でもアピールしておきたい。半田水晶や岡田優歩ら積極タイプとの先手争いは避け、勝てるタイミングで仕掛けて勝つ。先輩ガールズとの対戦で評価を上げたのが半田だ。7月取手では逃げ切りV。奥井迪らを相手に前受けからダッシュよく駆け抜けて、追撃を振り切った。ここの半田の動きがレースの鍵を握りそう。北岡マリア、千葉捺美も先輩選手に負けじと存在感を発揮。一発の魅力は十分だ。